

那覇文化芸術劇場なはーと

久茂地3丁目26-27 ☎ 861-7810

開館時間

9時～22時（受付19時まで）

休館日

第1・第3月曜日（祝日・慰霊の日）は開館、祝日が重なった場合は翌日休館）、年末年始（12/29～1/3）

情報は8月18日現在のものです。催事内容など変更になる場合があります。
◀◀ほかの催事はこちらで確認！

なはーと（那覇市）主催・共催公演スケジュール

その他公演については右上QRより確認できます

日時	ジャンル	催事名	会場	席種・料金
七期 開催中～ 9月7日(日) 11時～19時	展示	沖縄まなざしの風景 ー追憶と現在展ー ※全八期	展示室	無料
PICK UP 9月7日(日) 15時開演	音楽	戦後80年 おとゆい オーケストラコンサート in なはーと	大劇場	S席6,000円 A席3,500円 B席2,500円 24才以下1,000円(B席のみ) ※未就学児入場不可
9月14日(日) 13時開演	音楽	カラフルフェスタ2025 【問:メール】 colorfulfesta. okinawa@gmail.com	小劇場	一般:1,500円、学生:500円 一般障がい者手帳:500円、 学生障がい者手帳:無料
9月15日(月) 14時～16時	トーク シンポジウム	舞台制作者・人材育成ワークショップvol.4 シンポジウム【公演における理想の情報保障を 考える(聞こえない聞こえにくい方にむけて)】	小スタジオ	参加費無料 定員30名(要事前予約・先着順)
9月19日(金) ①9時40分～ 10時半 ②11時～ 11時50分	ワーク ショップ	なはーと ベイビーシアタープロジェクト おでかけアートワークショップ 【問】NPO法人1万人井戸端会議 ☎917-3448(平日9時～17時)	子育て支援 センター うえばる一む	無料 9月2日(火)9時より予約開始 ※要予約 対象:0歳～2歳児とその保護者
9月24日(水) 14時～16時	トーク シンポジウム	なはーとダイアログ2025-26 第2回 アーティストと考える きらきらしてない子育ての話	大スタジオ	無料 ※要予約

募集 「うちなーぐち講座」受講生募集中！

うちなーぐちを気軽に楽しみ興味を深めることを目的として、うちなーぐち講座を実施します。講座の最後には、なはーと小劇場にて、受講の成果を沖縄芝居で披露します。詳細はQRにて。

☎ 那覇市文化協会 ☎861-1909

那覇市立 Tsuboya Pottery Museum
壺屋焼物博物館

壺屋1丁目9番32号 ☎ 862-3761
開館▶10時～18時（入館は17:30まで）月曜休館
観覧料▶一般350円（大学生以下無料）※休日の場合は開館

那覇市歴史博物館
NAHA CITY MUSEUM OF HISTORY

パレットくもじ4階 ☎ 869-5266
新館準備のため閉館中

学芸員と展示を見よう
～常設展ギャラリートーク～

9月のテーマは「たのしい壺屋焼入門」です。壺屋焼の歴史、種類や技法、形や文様について、ヤチムン初心者にもわかりやすく解説します。

期

9月21日(日) 10時～11時

場

常設展示室

費

常設展観覧料（大学生以下無料）

申

不要

コーヒーとヤチムン展

10月1日は「国際コーヒーの日」。9月30日から10月5日まで「コーヒーとヤチムン展」を開催します。いろんな工房からいろんなコーヒーカップが大集合！土日には又吉コーヒー園のキッチンカーもやってきます。目と舌で素敵なコーヒーブレイクをお楽しみください。

主催

さくら工藝館

期

9月30日(火)～10月5日(日)

場

3階企画展示室

費

無料

街歩きで利用しよう☆史跡・旧跡マップ

那覇市歴史博物館HPIは、当館閉館後も引き続きご利用いただけます。今回は、HP内にあるコンテンツ「史跡・旧跡マップ」をご紹介します。

市では、沖縄戦や戦後の開発の過程で失われた市内の旧跡や歴史的地名が残る場所、または今でも残る文化財に標示板を設置し、地域学習や観光周遊に活用されています。現在は市内に100基以上が設置されており、街中で見かけたことがある方も多いかもしれません。

「史跡・旧跡マップ」では、これらの標示板がどこに立てられているか、地図上で確認することができます。私たちの住む地域には、かつてどんな史跡があり、またどんな文化財があるのでしょうか。HPIはスマホにも対応していますので、「史跡・旧跡マップ」を街歩きに活用してみませんか。

史跡・旧跡マップ

▲史跡標示板（「武徳殿」）

防災

ハイサイ！

防災通信

☎ 防災危機管理課 ☎861-1102

9月1日は

防 災 の 日

災害時どこに避難する？

9月1日は防災の日です。1923年9月1日に発生した関東大震災は、死者・行方不明者が10万5千人を超える大惨事となりました。この災害を教訓とし、国民一人ひとりに防災対策の重要性を広く理解してもらうために防災の日は制定されました。

この時期は台風の多い季節でもあります。防災の日を機会に、改めて災害への備えを見直しましょう。

災害時の避難場所について

避難所にも種類があり、災害時すべての避難所が開設されるわけではありません。避難指示や避難所開設情報については緊急速報メール、テレビ、市HPやSNSなどを活用し発信していますので、ぜひ確認してください。

避難所一覧やその他詳細は、市HPまたは「なはMAP」をご覧ください。

災害時の避難場所について

なはMAP

在宅避難

自宅が安全な場合は、避難所に行かずに自宅で生活することが原則です。また、安全な場所にある親戚や知人宅なども避難先として考えられます。

自主避難所

台風や大雨・洪水・土砂災害などから安全を確保する必要がある場合に、自主避難を希望する市民などを対象に一時的に開設する避難所です。

指定避難所

自宅での生活が困難な避難者が一定期間滞在する場で、避難者に対して円滑な救援活動を実施することができ、一定の生活環境を確保することができる政令で定める基準に適合する施設です。

避難場所

（指定緊急避難場所・広域避難場所）

災害の危険から命を守るために緊急的に一時避難する場所で、公園などを指定しています。

津波緊急一時避難施設

大津波襲来時に高台への避難が難しい場合に緊急的に避難することができる、市が協定を締結している施設です。

イベント情報

「なはーとお笑い避難訓練～笑いでなはーとが揺れたら避難開始!～」

日

9月13日(土)13時開演

場

なはーと大劇場

費

無料 ※要事前申込

↑詳細はQRから